

# のびのび学級みよしプラン

目 標	<p>小学校においては、全学級を20人程度学級とし、生活・学習集団を少人数化することにより、個に応じたきめ細かな指導をすすめ、基本的な生活習慣と学習規律の確立を図るとともに、児童一人一人に基礎基本を定着させ、確かな学力を身につけさせる。</p> <p>中学校においては、特定の教科において習熟の程度に応じたきめ細かな指導を行うことにより、確かな基礎学力を身につけさせ、学ぶ意欲を育てる。</p>
概 要	<p><b>小学校</b></p> <p>(1) STEP1 全小学校を30人学級(最大34人上限)とする。</p> <p>(2) STEP2 全小学校を25人学級(最大29人上限)とする。</p> <p>(3) STEP3 各学校の実態に応じ、20人学級(最大24人上限)を運用する。</p> <p><b>中学校</b></p> <p>特定教科(国語・数学・英語を中心に)について、少人数習熟度別指導を実施する。</p>
効果・展望	<p><b>基本的な生活習慣と学習規律の確立</b></p> <p>一人ひとりに対する指導をきめ細やかにすすめることができ、基本的な生活習慣や学習規律の確立を図ることができる。</p> <p><b>基礎学力の定着・向上</b></p> <p>個に応じた学習指導を丁寧に行うことができるようになり、各教科の基礎的、基本的な内容を確実に身につけさせることができる。</p> <p><b>指導方法の工夫・改善</b></p> <p>教員の学級経営や児童・生徒への対応に余裕が生まれ、教材研究や教育研究等への取り組みが深まり、教科指導力の向上や指導方法の工夫・改善につながる。</p>

## 【実施スケジュール】

	STEP 1 (H15~17年度)	STEP 2 (H18・19年度)	STEP 3 (H20年度~)
小学校	<b>30人学級</b> (全小学校34人以下の学級に)	<b>25人学級</b> (全小学校29人以下の学級に)	<b>20人学級</b> (実態に応じ24人以下の学級を運用)
中学校	<b>少人数・習熟度別授業</b> (特定教科を少人数習熟度別指導で充実を図る)		

## 【プラン実施のための三次市臨時的任用教員・教科指導講師】

	小学校	中学校		合計
		数学	英語	
平成15年度	6	4	7	17
平成16年度	10	4	6	20
平成17年度	9	7	6	22
平成18年度	12	6	7	25
平成19年度	16	6	6	28
平成20年度	25	6	7	38
平成21年度	26 (内JTE2)	6	7	39

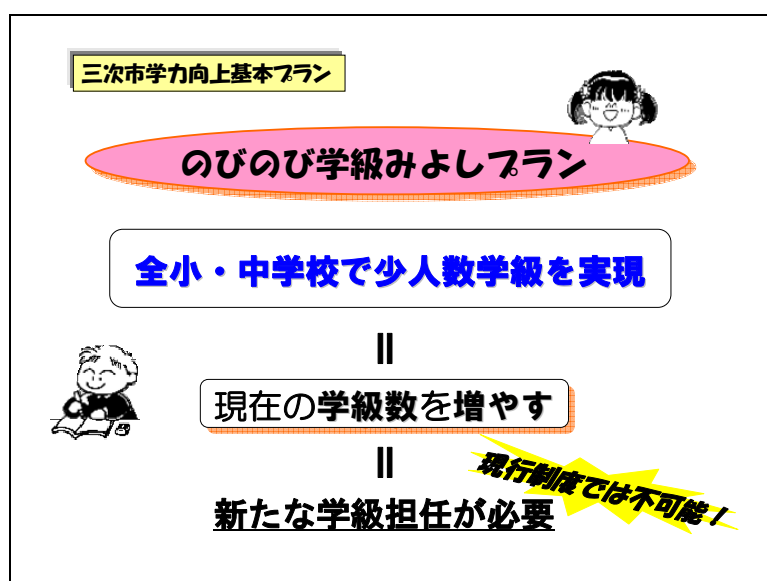
# 構造改革特区 教育都市みよし特区

少人数学級編制を実施して、個に応じたきめ細かな指導を行うため、構造改革特別区域計画(特区)の認定を、平成15年5月23日に受けました。

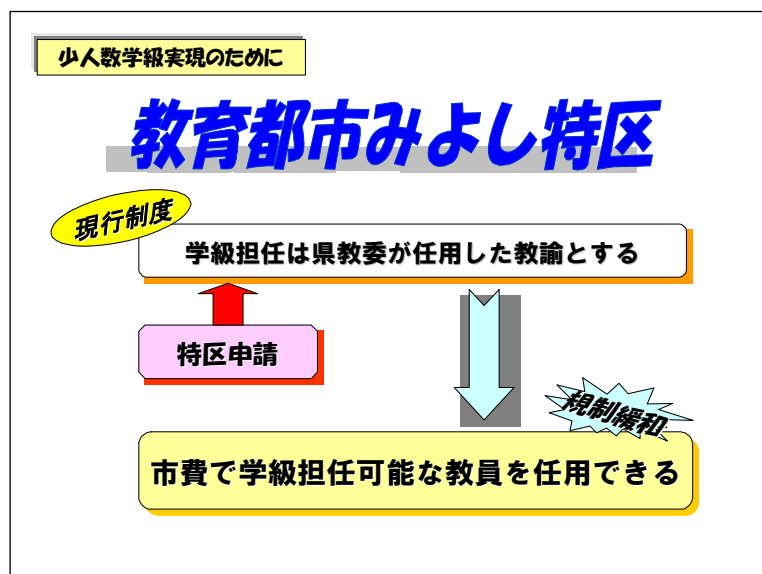
- 1 少人数学級を編制する場合のハードル
  - 一学級の児童・生徒数は、小学校、中学校ともに40人が標準
  - 教職員の任用権は県教育委員会にあり市は「教諭」を任用できない

## 2 特例措置の内容

少人数学級にするためには



特区により可能となったことは



これまでの取組みが評価され平成18年度より全国展開となりました(特区申請不要)